

# 米沢の紅花、啓翁桜

## アクセサリに

米沢市の米沢工業高専攻科の生徒と地元作家らが連携し、地元産の紅花や啓翁桜などを使ったオリジナルのアクセサリを作った。市内の栽培農家から調達した素材を透明な樹脂に閉じ込めてピアスなどを制作。米沢の風土に育まれた花の魅力を生かした。市内の企業の協力で、今月下旬をめどに発売する見込み。

同科はこれまで、紅花、啓翁桜、プレスレットなど染めの染料に使われた紅花や啓翁桜の餅の新たな活用法を考案するなど、地元産花き類の用途の可能性を探ってきた。今回は市内のハンドメイド作家戸屋香吉子さん(48)のサポートを受け、色彩や繊細な形状を生かしたピアス、イヤリ

栄え。地元で作られた花々の新しい価値をつくることのできた」と達成感をのぞかせた。香吉子さんは「米沢で育った植物本来の色を生かしており、作品から地域の自然を感じてほしい」と話した。

すべて手づくりで、独自ブランドの立ち上げやホームページの開設準備を進めている。問い合わせは同社0238(33)0293、メールアドレスはcrop@arncv.jp

(齋藤健太)

## 米沢工高専攻科 地元作家と連携、販売へ



紅花や啓翁桜などを生かしたアクセサリを作った米沢工業高専攻科の生徒  
米沢市・crop